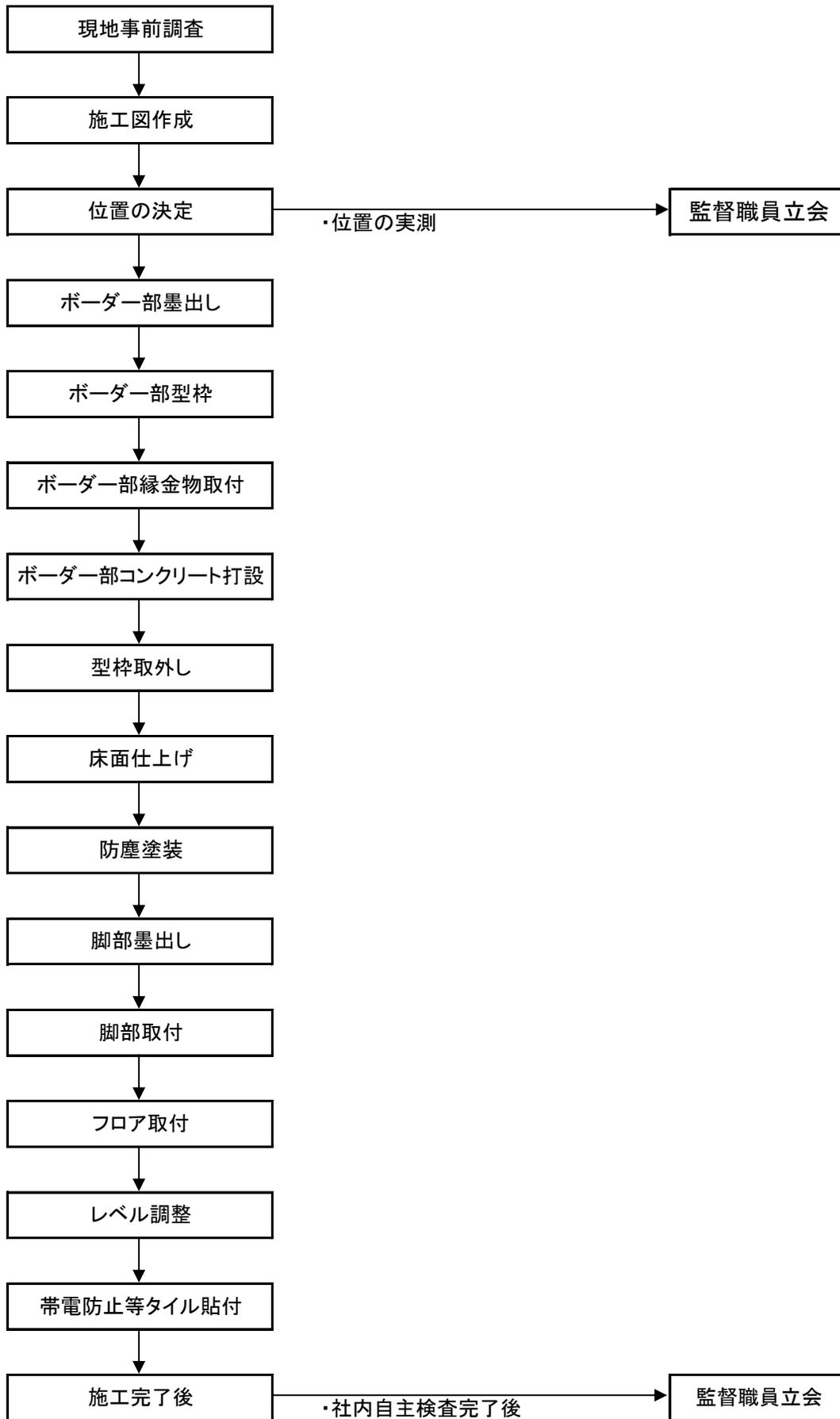


3-1 アクセスフロア工事



3-1 アクセスフロア工事

シートNo.

対象機器	・アクセスフロア 式		施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査				
	1.1	設計図書と現地との対比			
	1.2	建物実寸測定、基準点の確認			
	1.3	機器外形寸法の確認(機器製作図による)			
	1.4	関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.5	大阪市の設計検討書との対比等によるスラブ許容積載荷重の再確認			本市が求めた場合
	1.6	使用資材の調査			
	1.7	既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.8	調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成				
	2.1	関連工事の施工図との整合確認			
	2.2	スラブ許容積載荷重の確認			
	2.3	室内の全体的な納まり			
	2.4	配線引込口の確認			
	2.5	フロアレベルの確認			
	2.6	位置の実測			
	2.7	施工承諾図の提出			
	2.8	材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.9	切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.10	監督職員の承諾(2.7~2.9)			
3	位置の決定				
	3.1	位置の実測			
	3.2	監督職員の承諾			
	3.3	着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照
4	ボーダー部墨出し(必要な場合)				
	4.1	墨出し			
5	ボーダー部型枠(必要な場合)				
	5.1	型枠材は、型枠内面部の剥離材塗布又は合板内面コーティング材使用			
	5.2	寸法どおりの型枠使用			
	5.3	コンクリートが漏れない構造			
	5.4	写真の確認			工事写真作成要領参照

3-1 アクセスフロア工事

シートNo.

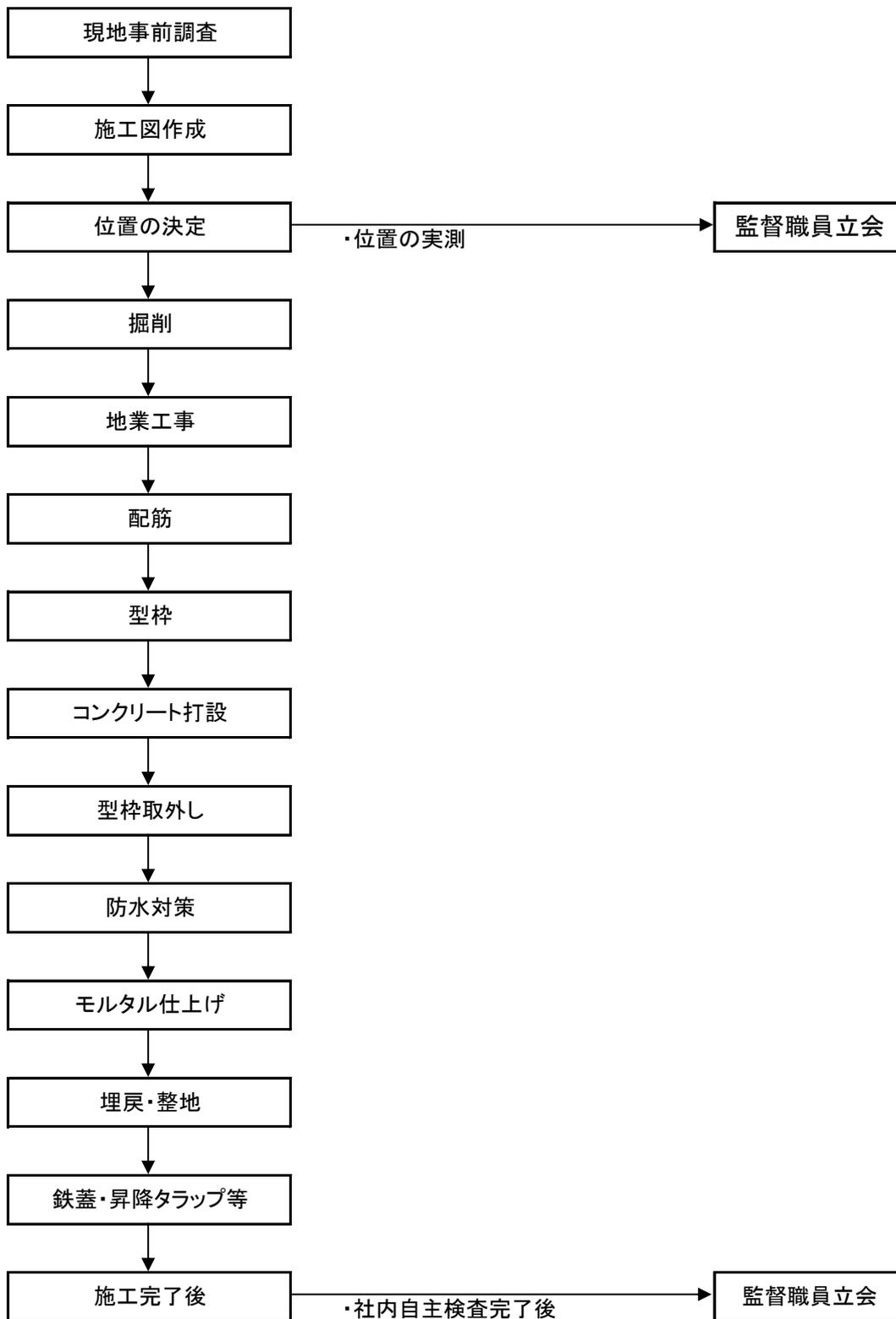
対象機器	・アクセスフロア 式		施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
	6	ボーダー部縁金物取付(必要な場合)			
		6.1 縁金物の取付、固定			
		6.2 レベル及び水平の確認			
		6.3 写真の確認			工事写真作成要領参照
	7	ボーダー部コンクリート打設(必要な場合)			
		7.1 適切なコンクリート強度の確保			
		7.2 型枠に接する面が平滑となる打設			
		7.3 打設後の表面金ごて仕上げ			
		7.4 打設後の適切な養生、期間の確保			
		7.5 写真の確認			工事写真作成要領参照
		7.6 施工図による出来形の確認			
	8	型枠取外し(必要な場合)			
		8.1 型枠締付材の撤去確認			
	9	床面仕上げ			
		9.1 コンクリート面のレイトンス等除去、清掃作業			
		9.2 平滑な表面金ごて仕上げ			
		9.3 型枠に接した面の表面補修			
		9.4 写真の確認			工事写真作成要領参照
	10	防塵塗装(必要な場合)			
		10.1 十分な素地乾燥確認			
		10.2 作業環境(換気、マスクング)の確保			
		10.3 塗布面のクラック等補修と清掃			
		10.4 写真の確認			工事写真作成要領参照
	11	脚部墨出し			
		11.1 脚部墨出し			
	12	脚部取付			
		12.1 接着剤の適切な塗布			
		12.2 接着強度確保までの養生			
		12.3 写真の確認			工事写真作成要領参照
	13	フロア取付			
		13.1 キズ、変形等の有無			
		13.2 良好な納まり			
		13.3 配線用切り欠き部の配線保護対策			

3-1 アクセスフロア工事

シートNo.

対象機器	・アクセスフロア 式		施工場所		施工機器	
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考	
14	レベル調整					
	14.1	ガタ付き、水平レベルの確認				
	14.2	縁金物上の隙間クッション材設置				
	14.3	写真の確認			工事写真作成要領参照	
15	帯電防止等タイル貼付					
	15.1	平滑な貼付の確認				
	15.2	写真の確認			工事写真作成要領参照	
16	施工後確認					
	16.1	室内の全体的な納まりの確認				
	16.2	配線引込口の確認				
	16.3	フロアレベルの確認				
	16.4	写真の確認			工事写真作成要領参照	
	16.5	施工図による出来形の確認				

3-2 ハンドホール・マンホール工事



3-2 ハンドホール・マンホール工事

シートNo.

対象機器	・ハンドホール 式		施工場所	施工機器
	・マンホール 式			
工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査			
	1.1 設計図書と現地との対比			
	1.2 機器外形寸法、配管接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.3 機器据付場所周りの建築設備(照明等)の位置確認			
	1.4 関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.5 耐荷重の必要性確認			車両、重機の通行等
	1.6 既往水路、地下水位の確認			
	1.7 使用資材の調査			
	1.8 既設埋設物の確認(電気・ガス・水道)			
	1.9 既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.10 調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成			
	2.1 関連工事の施工図との整合確認			
	2.2 他設備(照明、埋設物等)との干渉がないこと			
	2.3 用途別電線路の離隔確保			
	2.4 配管経路、配管方法の決定	設計図書		
	2.5 接続配管数の確認及び配置の決定			
	2.6 電線・ケーブルの収納形態及び維持管理を考慮した大きさの選定			
	2.7 延線に支障ない設置間隔の確保			
	2.8 地質・埋設物の大きさを考慮した掘削幅・深さの決定			
	2.9 将来用電線路の条数確認			
	2.10 用途別電線路の配置確認			
	2.11 緩衝パイプの必要性の確認			
	2.12 施工承諾図の提出			経路・位置・深さ・掘削幅
	2.13 材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.14 切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.15 監督職員の承諾(2.12~2.14)			
3	位置の決定			
	3.1 位置の実測			
	3.2 監督職員の承諾			
	3.3 着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照

3-2 ハンドホール・マンホール工事

シートNo.

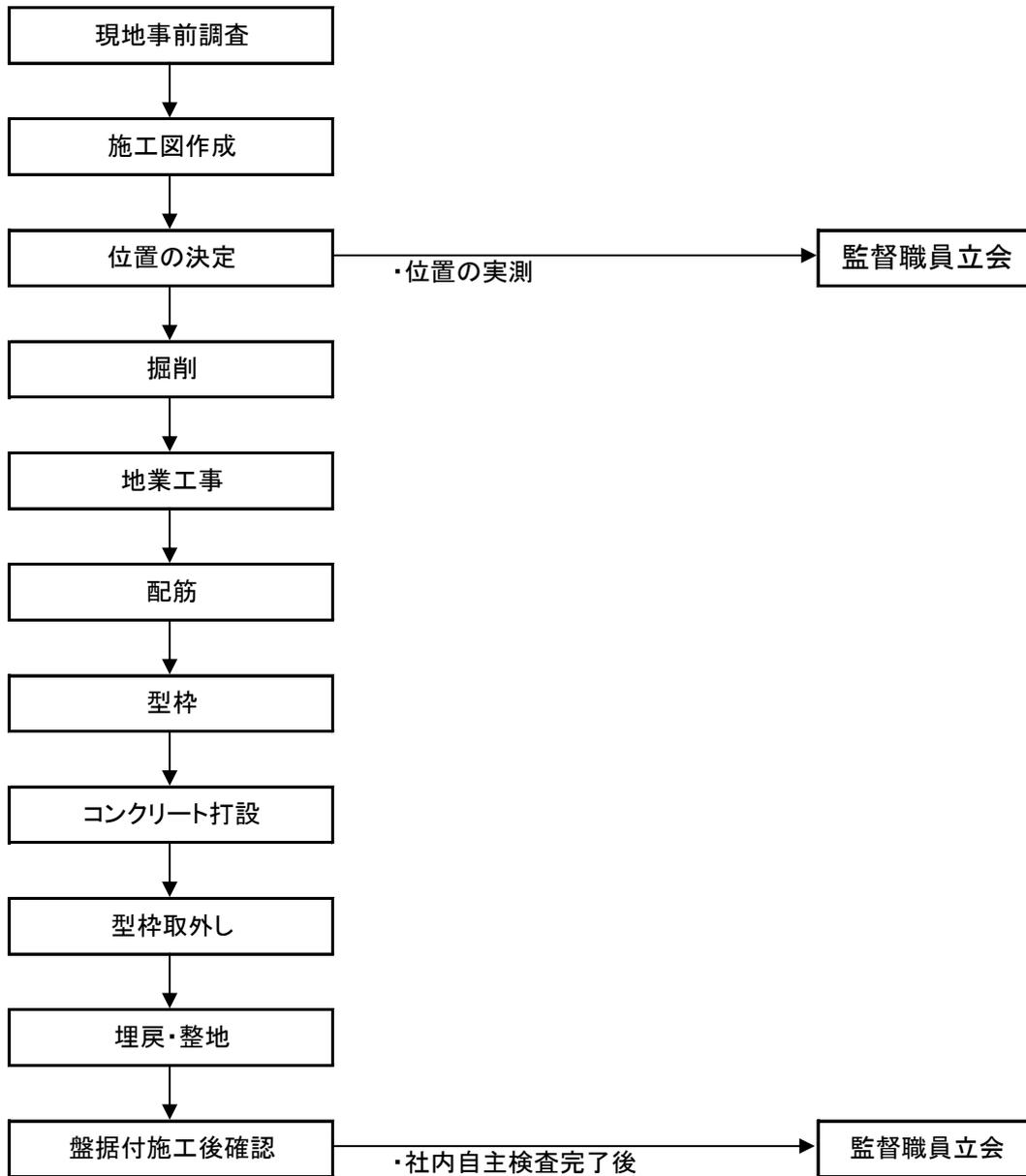
対象機器	・ハンドホール 式		施工場所	施工機器	
	・マンホール 式				
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
4	掘削				
	4.1	排水処理対策 (排水ポンプ用発電機の確認) (重機使用時の確認)			
	4.2	安定した掘削地盤の確保			
	4.3	適切な埋設深さの確認			
	4.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
	4.5	施工図による出来形の確認			
5	地業工事				
	5.1	砕石厚及び締固めの確認			
	5.2	地下水位状況に応じた水抜きパイプ及び捨コンクリートの施工			
	5.3	写真の確認			工事写真作成要領参照
	5.4	施工図による出来形の確認			
6	配筋(6~9 底部、側壁、上部の3回繰返し)				
	6.1	規定の配筋施工	設計図書・共通仕様書□		
	6.2	写真の確認			工事写真作成要領参照
	6.3	施工図による出来形の確認			
7	型枠(6~9 底部、側壁、上部の3回繰返し)				
	7.1	型枠材は、型枠内面部の剥離材塗布又は合板内面コーティング材使用			
	7.2	寸法どおりの型枠使用			
	7.3	コンクリートが漏れない構造			
	7.4	集水枡の確保			
	7.5	写真の確認			工事写真作成要領参照
8	コンクリート打設(6~9 底部、側壁、上部の3回繰返し)				
	8.1	適切なコンクリート強度確保	設計図書・共通仕様書□		
	8.2	型枠に接する面が平滑となる打設			
	8.3	打設後の適切な養生、期間の確保			
	8.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
	8.5	施工図による出来形の確認			
9	型枠取外し(6~9 底部、側壁、上部の3回繰返し)				
	9.1	型枠締付材の撤去確認			

3-2 ハンドホール・マンホール工事

シートNo.

対象機器	・ハンドホール 式		施工場所	施工機器	
	・マンホール 式				
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
10	防水対策				
	10.1	配管接続部の防水対策			
	10.2	ブロック接続部の防水対策			
	10.3	地下水位状況に合せ水抜穴の施工(ブロック)			
	10.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
11	モルタル仕上げ				
	11.1	首部の防水モルタル仕上げ			
	11.2	蓋部の仕上り高さの確認			
	11.3	写真の確認			工事写真作成要領参照
12	埋戻・整地				
	12.1	配管接続部等の砂充填確認			
	12.2	発生土から大きな石等の除去			
	12.3	敷均し・締固めの確認			
	12.4	埋戻レベルの確認			
	12.5	写真の確認			工事写真作成要領参照
	12.6	施工図による出来形の確認			
13	鉄蓋・昇降タラップ等				
	13.1	鉄蓋の形式確認			
	13.2	黒色防錆処置確認			
	13.3	防水パッキンの確認			
	13.4	昇降タラップの設置(耐食性に優れたもの)			
	13.5	ケーブル支持金物の設置			
	13.6	写真の確認			工事写真作成要領参照
14	施工完了後				
	14.1	電線・ケーブルの収納形態及び維持管理を考慮した大きさの選定			
	14.2	延線に支障ない設置間隔の確保			
	14.3	ハンドホール・マンホール内にたまり水のないことを確認			
	14.4	完成写真の確認			工事写真作成要領参照
	14.5	施工図による出来形の確認			

3-3 屋外基礎工事



3-3 屋外基礎工事

シートNo.

対象機器	<ul style="list-style-type: none"> ・高低圧盤 式 ・現場操作盤 式 ・自家発電装置 式 ・計装機器 台 	<ul style="list-style-type: none"> ・動力制御盤 面 ・作業用電源盤 面 ・ITV装置 台 	施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査				
	1.1	設計図書と現地との対比			
	1.2	機器外形寸法、配管接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.3	機器据付場所周りの建築設備(照明等)の位置確認			
	1.4	関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.5	耐荷重の必要性確認			車両、重機の通行等
	1.6	既往水路、地下水位の確認			
	1.7	使用資材の調査			
	1.8	既設埋設物の確認(電気・ガス・水道)			
	1.9	既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.10	調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成				
	2.1	関連工事の施工図との整合確認			
	2.2	据付レベルの確認			
	2.3	他設備(照明、埋設物等)との干渉がないこと			
	2.4	上部設置機器等から基礎サイズ決定			
	2.5	基礎ボルトの選定(転倒防止)			
	2.6	配管経路、配管方法の決定	設計図書		
	2.7	配管・電線・ケーブル選定			配線工事チェックシート参照
	2.8	接続配管数の確認及び配置の決定			
	2.9	上部設置機器等及び維持管理を考慮した大きさの選定			
	2.10	地質・埋設物の大きさを考慮した掘削幅・深さの決定			
	2.11	施工承諾図の提出			経路・位置・深さ・掘削幅
	2.12	材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.13	切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.14	監督職員の承諾(2.11~2.13)			
3	位置の決定				
	3.1	位置の実測			
	3.2	監督職員の承諾			
	3.3	着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照

3-3 屋外基礎工事

シートNo.

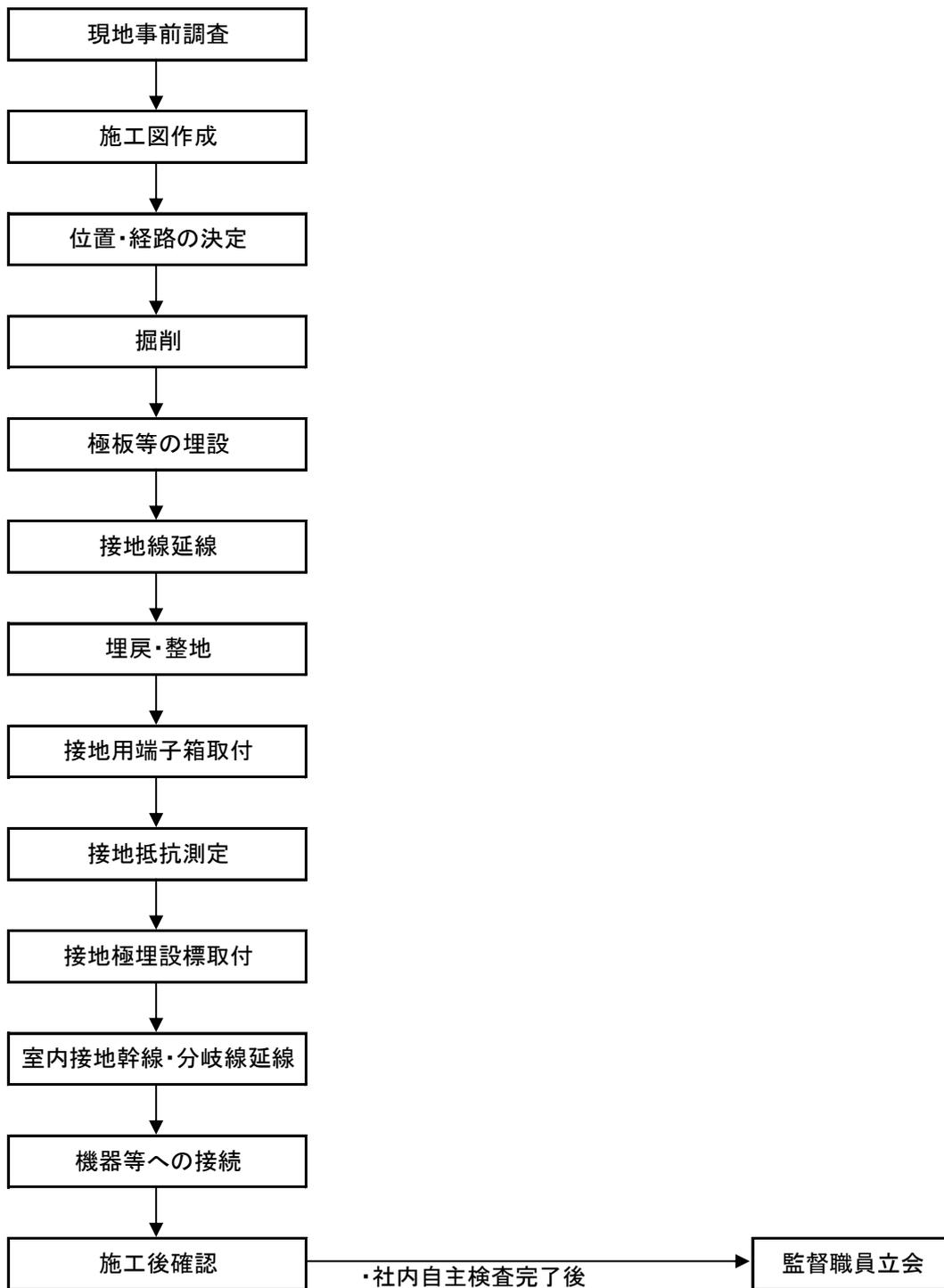
対象機器	・高低圧盤 式	・動力制御盤 面	施工場所	施工機器	
	・現場操作盤 式	・作業用電源盤 面			
	・自家発電装置 式	・ITV装置 台			
	・計装機器 台				
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
4	掘削				
	4.1	排水処理対策 (排水ポンプ用発電機の確認) (重機使用時の確認)			
	4.2	安定した掘削地盤の確保			
	4.3	適切な埋設深さの確認			
	4.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
	4.5	施工図による出来形の確認			
5	地業工事				
	5.1	砕石厚及び締固めの確認			
	5.2	捨コンクリートの施工			
	5.3	写真の確認			工事写真作成要領参照
	5.4	施工図による出来形の確認			
6	配筋				
	6.1	規定の配筋施工	設計図書・共通仕様書□		
	6.2	基礎ボルトの施工			
	6.3	写真の確認			工事写真作成要領参照
	6.4	施工図による出来形の確認			
7	型枠				
	7.1	型枠材は、型枠内面部の剥離材塗布又は合板内面コーティング材使用			
	7.2	寸法どおりの型枠使用			
	7.3	コンクリートが漏れない構造			
	7.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
8	コンクリート打設				
	8.1	適切なコンクリート強度確保	設計図書・共通仕様書□		
	8.2	型枠に接する面が平滑となる打設			
	8.3	打設後の適切な養生、期間の確保			
	8.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
	8.5	施工図による出来形の確認			
9	型枠取外し				
	9.1	型枠締付材の撤去確認			
	9.2	コンクリート基礎の仕上り状況			

3-3 屋外基礎工事

シートNo.

対象機器	<ul style="list-style-type: none"> ・高低圧盤 式 ・現場操作盤 式 ・自家発電装置 式 ・計装機器 台 	<ul style="list-style-type: none"> ・動力制御盤 面 ・作業用電源盤 面 ・ITV装置 台 		施工場所	施工機器
	工程	チェック項目		品質管理基準	確認日
10	埋戻・整地				
	10.1	配管接続部等の砂充填確認			
	10.2	発生土から大きな石等の除去			
	10.3	敷均し・締固めの確認			
	10.4	埋戻レベルの確認			
	10.5	写真の確認			工事写真作成要領参照
11	盤据付施工完了後				
	11.1	盤と基礎部の継ぎ目に水が溜まらないことを確認			
	11.2	モルタル左官仕上げ	t = 2cm		
	11.3	基礎仕上げ面がきれいか確認			
	11.4	完成写真の確認			工事写真作成要領参照
	11.5	施工図による出来形の確認			

3-4 接地工事



3-4 接地工事(銅板・銅覆鋼棒)

シートNo.

対象機器	・接地極 ・接地線		極式	施工場所	施工機器
	工程	チェック項目		品質管理基準	確認日
1	現地事前調査				
	1.1	設計図書と現地との対比			
	1.2	材料外形寸法、配管接続位置の確認			
	1.3	関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.4	使用資材の調査			
	1.5	既設埋設物の確認(電気・ガス・水道)			
	1.6	調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成				
	2.1	関連工事の施工図との整合確認			
	2.2	他設備(照明、埋設物等)との干渉がないこと			
	2.3	配管経路、配管方法の決定		設計図書	
	2.4	大地抵抗率の測定結果と工法検討書			
	2.5	接地種別、配管・電線サイズの確認			配線工事チェックシート参照
	2.6	接地端子箱の極数、大きさの選定			
	2.7	避雷用接地極・接地線と他の接地極・配線ルートとの隔離			
	2.8	B種接地抵抗計算書の確認			
	2.9	地質・埋設物の大きさを考慮した掘削幅・深さの決定			
	2.10	施工承諾図の提出			経路・位置・深さ・掘削幅
	2.11	材料承諾書の提出		設計図書、共通仕様書	品質等の確認
	2.12	切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.13	監督職員の承諾(2.10~2.12)			
3	位置・経路の決定				
	3.1	位置の実測			
4	掘削				
	4.1	排水処理対策 (排水ポンプ用発電機の確認) (重機使用時の確認)			
	4.2	安定した掘削地盤の確保			
	4.3	適切な埋設深さの確認			
	4.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
	4.5	施工図による出来形の確認			

3-4 接地工事(銅板・銅覆鋼棒)

シートNo.

対象機器	•接地極 極 •接地線 式		施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目			品質管理基準
	5	極板等の埋設			
	5.1	地質状況を確認し、補助接地鋼棒等の必要性検討			
	5.2	規定の埋設深さの確認	共通仕様書		
	5.3	接地抵抗の仮測定及び検討			
	5.4	接地抵抗低減材は使用していないか ※使用はコメント			
	5.5	写真の確認			工事写真作成要領参照
	4.5	施工図による出来形の確認			
	6	接地線延線			
	6.1	接地線と接地極接続は適切な工法			
	6.2	配線工事チェックシートによる			
	6.3	避雷用接地極・接地線と他の接地極・配線ルートとの隔離確認	共通仕様書		
	6.4	接地線の保護	共通仕様書		
	6.5	写真の確認			工事写真作成要領参照
	7	埋戻・整地			
	7.1	発生土から大きな石等の除去			
	7.2	敷均し・締固めの確認			
	7.3	埋戻レベルの確認			
	7.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
	8	接地用端子箱取付			
	8.1	取付位置、垂直・傾きの確認			
	8.2	配管は堅固に支持			
	8.3	接地線、測定用接地線の接続確認			
	8.4	接地線種別の再確認・表示			
	8.5	接地線の極側、機器側に名称表記			
	9	接地抵抗測定			
	9.1	規定接地抵抗値以下の確認			
	9.2	写真の確認			工事写真作成要領参照
	10	接地極埋設標取付			
	10.1	正確な刻印と防食加工の確認			

3-4 接地工事(銅板・銅覆鋼棒)

シートNo.

対象機器	・接地極 極 ・接地線 式		施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
11	室内接地幹線、分岐線延線				
	11.1	室内接地幹線導体断面積は、分岐線最大導体断面積と同じ太さを確認			
	11.2	分岐線接続箇所の緩み、保護の確認			
12	機器等への接続				
	12.1	接地線種別の確認・表示			
	12.2	導通試験の実施			
	12.3	接地抵抗値の確認			
13	施工完了後				
	13.1	接地幹線の表示(接地種別、行き先)の確認。マンホール、ハンドホール内、接地端子箱内及び分岐箇所への種別表示			
	13.2	完成写真の確認			工事写真作成要領参照
	13.3	施工図による出来形の確認			